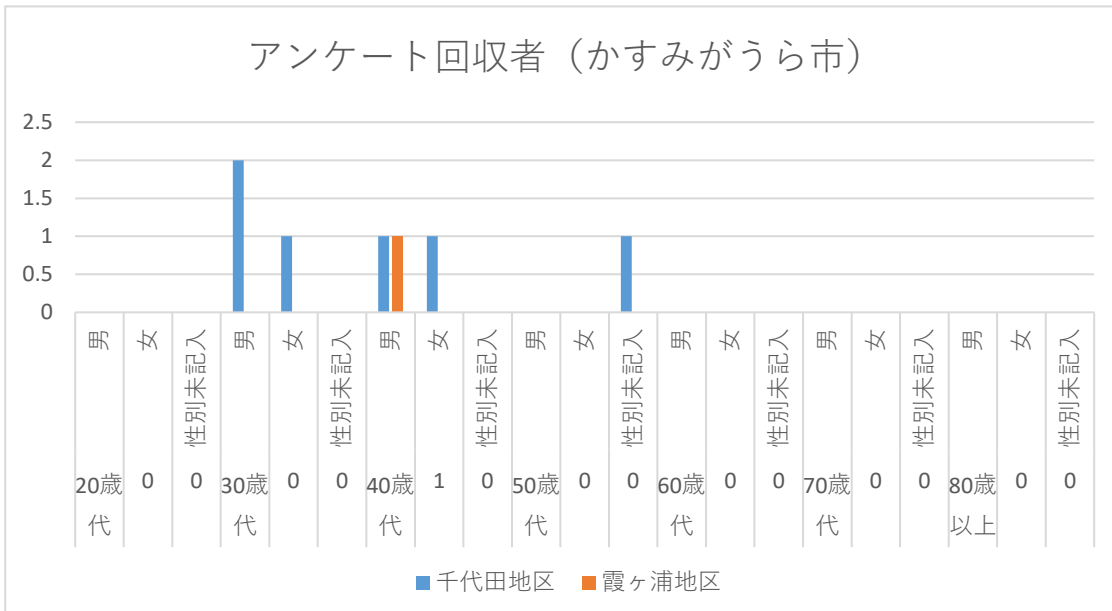
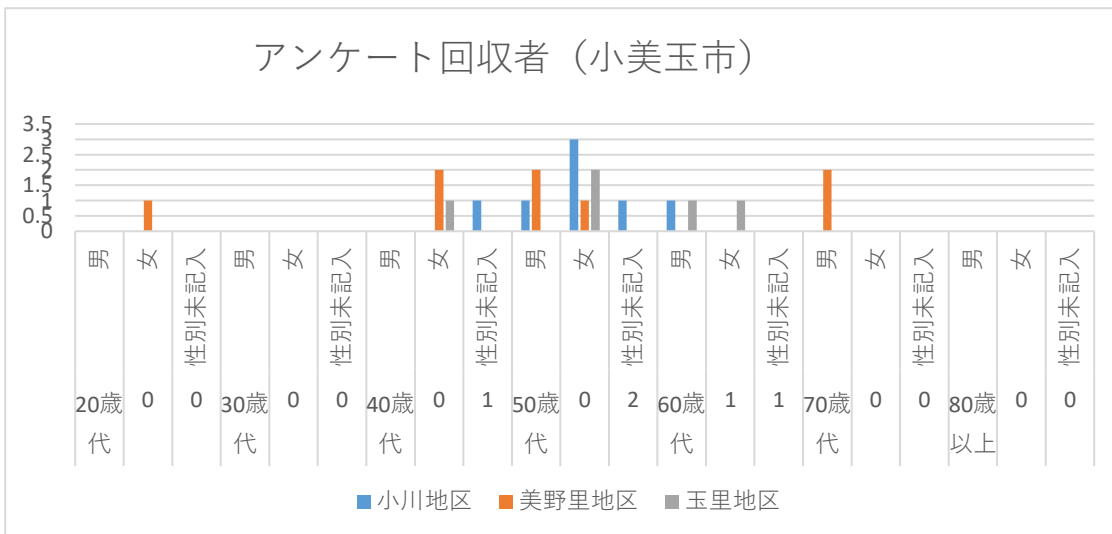
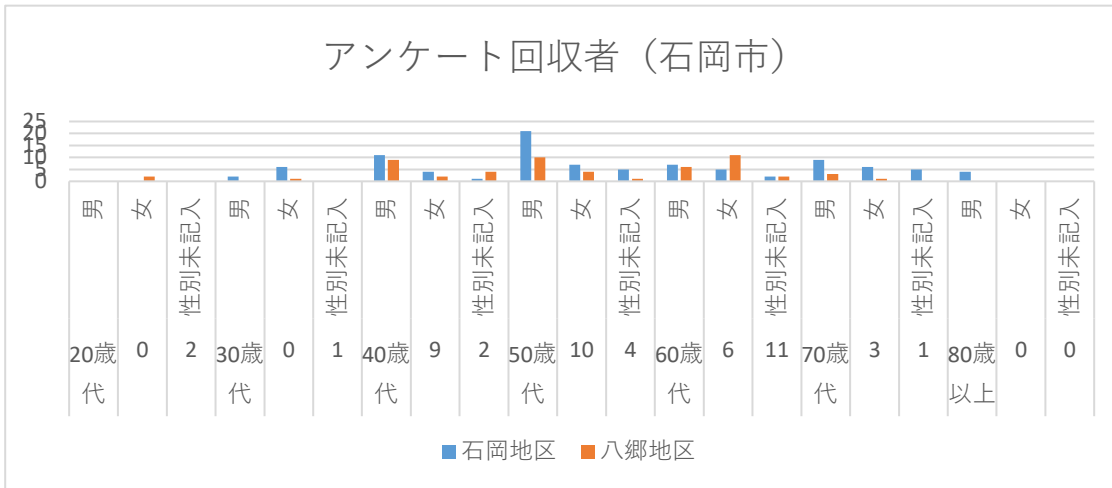


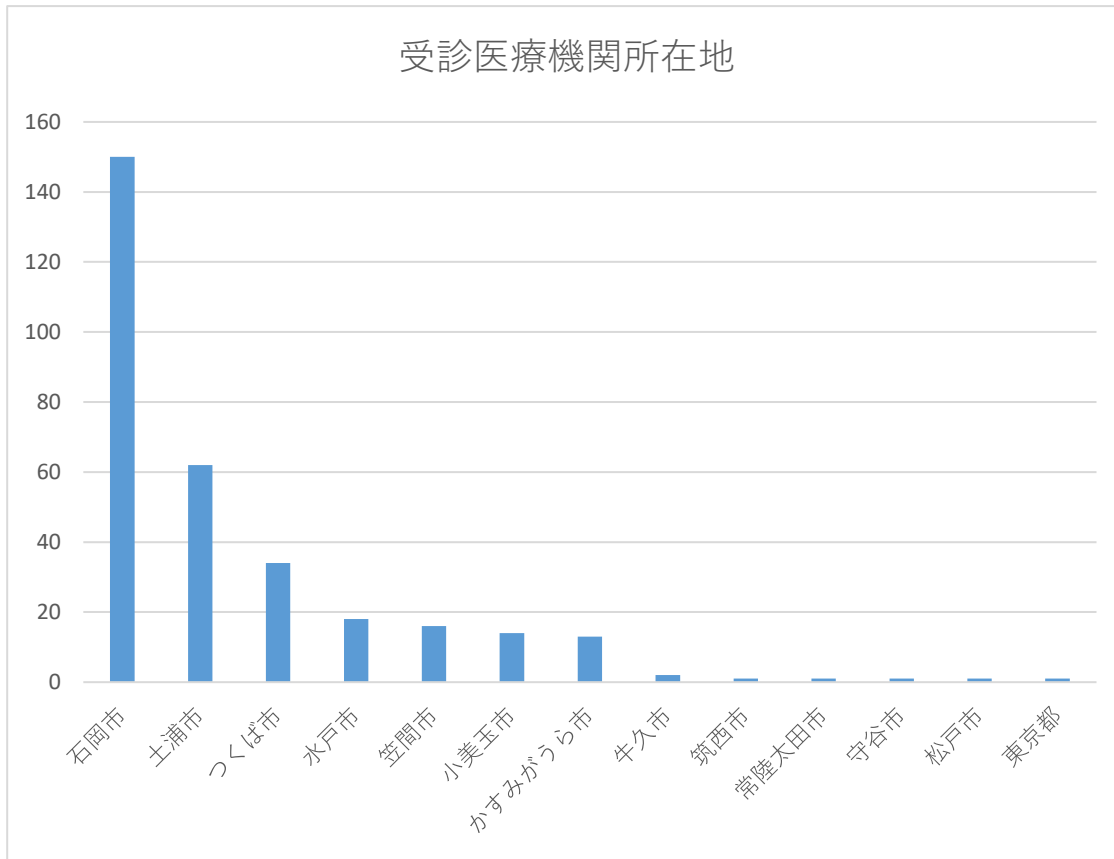
第3回 石岡地域市民医療懇談会 アンケート集計結果

アンケート回収数：205枚

1 あなたの年齢，性別，お住まいの地域を教えてください

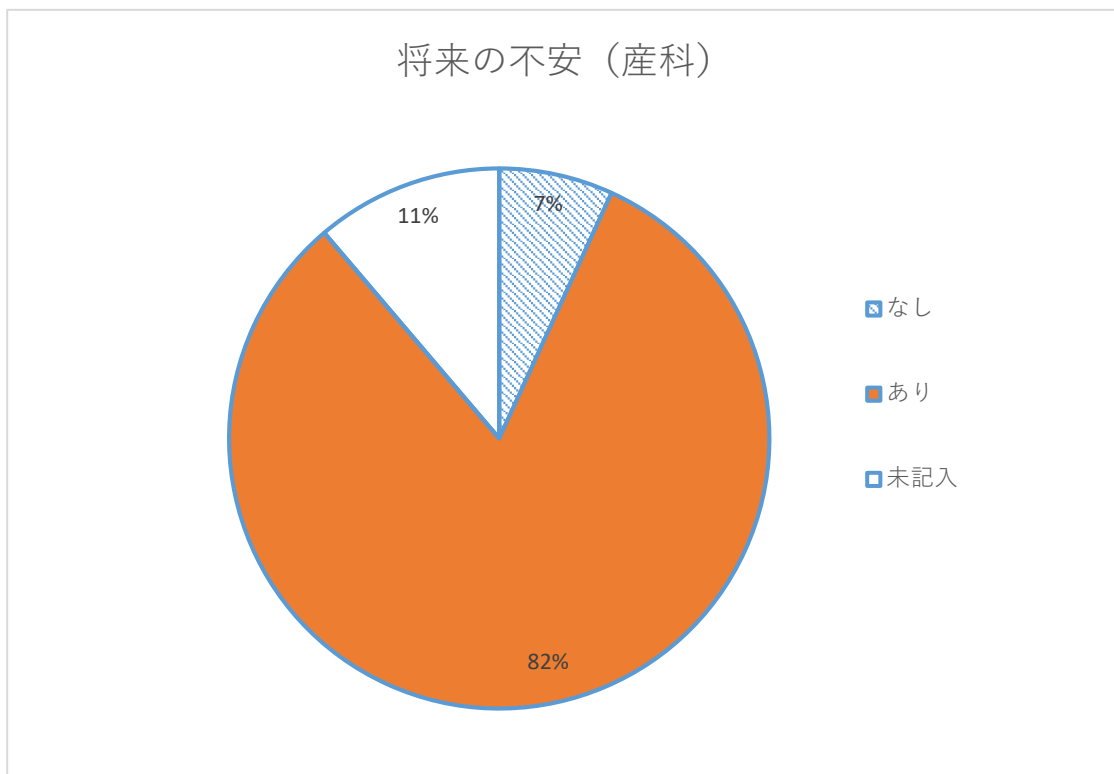


2 あなたは主にどの地域の医療機関を受診していますか（複数回答可）



3 本日の懇談会の内容を聞き、あなたは将来の石岡地域の医療体制をどう思いますか

① 産科について



①産科について 「不安あり」 の意見			
近くに産科がないことへの不安			
意見	年代	性別	住まいの地域
市外に行くのは時間がかかり，その間に何かあったらどうしたらいいか分からず，遠くの医療機関にかかるのは不安。	50歳代	女	小川地区
近くにないので不安です。お友達のお母さんの不安な声も聞いています。	30歳代	女	八郷地区
石岡市にない。	50歳代	男	石岡地区
里帰り出産の際，受け入れ病院がないのは不安である。	50歳代	女	玉里地区
近くにない。	60歳代	女	八郷地区
近場がないと緊急時や妊婦の体の負担からも不安がある。働いている家族がフォローするのも難しい。	40歳代	男	石岡地区
次女二人目をと考えたいが不安です。長女，30代の娘は不安に思っています。実家に戻って出産できない。早くしてください！	60歳代	女	石岡地区
現状で産科がないため，これから先産科が開業されるかという不安。	20歳代	女	美野里地区
産科がない病院がないため若い人が集まらない。	70歳代	男	石岡地区
産める場所が確保されていない。	30歳代	男	千代田地区
娘の里帰り出産ができない。孫の結婚式後の居住が困難になる。	60歳代	未記入	八郷地区
現在市内に産科はなく，今後の見通しも立っていない。	50歳代	男	石岡地区
若い人が出産できる場所がない。	50歳代	女	小川地区
とても不安。出産は市内になく遠方まで今かなければならない。土浦OR笠間まで。時間がかかりとても心配。何とかしてほしい。	50歳代	男	石岡地区
人口減少対策として若い人の移住をすすめているが，産科や小児科の医療の充実がなければ不安が先行してしまうので早急に対応してほしい。	60歳代	女	石岡地区
少子化の上子供を産む環境がないと安心して産めない。	未記入	女	未記入
出産の病院，助産院が近くにない。	50歳代	女	その他（茨城町）
出産できる病院が市内にないのは子供がいなくなるのではないか。	40歳代	未記入	八郷地区
近くに医療機関がないと心配である。	50歳代	男	石岡地区

土協のみだと不安。	30歳代	女	千代田地区
三市に産科が無いのは若い人達には不安。	50歳代	女	石岡地区
数が少ない。	20歳代	女	八郷地区
地域にない。	60歳代	男	石岡地区
産科病院がない。	50歳代	男	八郷地区
出産が近くなっても遠くまで行かないといけない。	50歳代	女	小川地区
病院に行くまで時間がかかる。	50歳代	女	八郷地区
産科が減っており、出産できるところが少ない。	20歳代	女	その他（土浦市）
すぐに行ける評価の高い病院が少ない。	40歳代	男	八郷地区
分娩する医院がないこと。	60歳代	男	八郷地区
石岡地域内に産科が無い。	50歳代	男	常陸太田市
石岡市には産婦人科がないため出産できる病院がない。	50歳代	男	八郷地区
もしものときは近くにあるほうがよい。	40歳代	男	八郷地区
土浦、つくばに依存しなくてはならない。	30歳代	男	千代田地区
少子化対策を含め、産科医が少ないのは致命的であり、特に分娩を扱う産科がないのはとても不安。	50歳代	未記入	石岡地区
少子化が現実となっている今、里帰り出産もできないとなると孫の顔が見られない家庭が多くなる。	60歳代	女	八郷地区
近所にかかれる所がない。	60歳代	男	八郷地区
医師不足の不安と医師・助産師等の確保等の意見・要望			
意見	年代	性別	住まいの地域
信頼のできる医師の確保、助産師の確保、助産師の確保、活用法。個人でなく。	60歳代	女	石岡地区
助産師の活用。	70歳代	未記入	石岡地区
10年後に産婦人科医師も0になる危惧。	50歳代	女	石岡地区
医師が少ない。	50歳代	女	石岡地区
産科医助産師の確保。	50歳代	女	美野里地区
過去にはそれぞれのお医者様がいたはず。こうした状況をもどして環境づくりをしていくことが最優先。医者も人も集まる魅力ある市づくりを。	60歳代	未記入	石岡地区
医師不足を短期間で10年先ではなく今を大切にしてほしい。	60歳代	女	八郷地区
個人病院ではなく、複数の科がある病院におくべき。	70歳代	女	石岡地区
区域内の医師派遣を受ける医療機関がない（特に公立）。	70歳代	未記入	石岡地区
いないから。	50歳代	男	石岡地区
助産婦・看護師・医師の確保をしてほしい。	60歳代	未記入	石岡地区

助産婦等の支援体制の充実。子どもを産むことができない不安がある。	70歳代	男	美野里地区
産科医の確保と病院。	70歳代	男	八郷地区
医師の確保。石岡市に産科がなくなってしまう出産の際遠くの病院を利用しなければならないのでは？	60歳代	女	八郷地区
産婦人科がなくなる恐れがある。	40歳代	女	石岡地区
産科医が少ない。	40歳代	女	八郷地区
人口減少、少子化などへの影響			
意見	年代	性別	住まいの地域
住み良い街づくりのため、人口減少を食い止めるためにも。	50歳代	男	石岡地区
産科医がいない地域では出産をひかえる若い人が住みたいと思わない。	50歳代	未記入	石岡地区
少子化の原因。	50歳代	未記入	石岡地区
安心して出産・子育てできる環境がないと、少子高齢化が進んでしまうのではないのでしょうか？	50歳代	男	石岡地区
人口の減少につながるのでは。	40歳代	男	八郷地区
子供の減少に歯止めをかけなければならない。	70歳代	女	石岡地区
若い世代は出産に不安。	70歳代	未記入	石岡地区
お産ができないと若い人が暮らさない 少子高齢化が更に進み 人口減少が免れない。	50歳代	女	石岡地区
子育て支援と言いながら産科が全くないのはどういうことなのでしょう。	60歳代	女	八郷地区
環境が整っていないと、子を産み育てることはできないと考える。	40歳代	女	美野里地区
若い人が寄り付かない地域となってしまう。	20歳代	女	その他(土浦市)
出産も家庭での晩酌も出来なくなる。	50歳代	男	八郷地区
急な対応が出来ない。	40歳代	女	玉里地区
子供を安心して産める環境が必要。	40歳代	男	八郷地区
少子化社会において、自分の住む石岡市内にないというのは問題があると思う。	40歳代	男	八郷地区
緊急診療の体制。	50歳代	女	八郷地区
医療機関がない。	50歳代	男	美野里地区
全国的にも産科医が減少しているため。	50歳代	男	八郷地区
妊婦検診を受ける医療機関と分娩する医療機関が異なる点。	20歳代	女	八郷地区
緊急時の対応。	20歳代	女	その他(茨城町)
医師の確保。	70歳代	未記入	石岡地区

いざという時に病院がないと命にかかわる。将来住みにくい市になる。	50歳代	男	石岡地区
市内だけでなく他市においても産院が減少している。	40歳代	未記入	石岡地区
病院はない→後がない。	60歳代	男	石岡地区
その他のご意見			
意見	年代	性別	住まいの地域
開業医を期待しては無理。元気に産まれてくるのが当たり前といった風潮を考えれば尚更難しいと思う。	40歳代	男	石岡地区
スピード感がない。	70歳代	女	その他（石岡市）
外国人の受入活用も視野に。	60歳代	未記入	その他（石岡市）
総合的に考えると現実的に（少子高齢化・人口減少など・診療報酬の増加）	60歳代	男	石岡地区
遅い。具体案がない。	50歳代	男	石岡地区
前回から進展がみられない。	70歳代	男	石岡地区
本腰を入れて取り組まないと！	60歳代	男	八郷地区
現状の認識が不十分で分からない。	70歳代	男	八郷地区
将来でなく現実、現在、明日にも必要であると思います。もっと積極的に取り組んでいただきたい。	70歳代	女	石岡地区
数が少なすぎる。若い世代のことを考えて制度を作った方がよいのでは？	40歳代	女	石岡地区
スピード感を持って受け皿を。	50歳代	男	石岡地区
急患、重症	50歳代	未記入	千代田地区
連携はきちんとなされるのか…	30歳代	女	石岡地区
今後体制づくりへのご意見			
意見	年代	性別	住まいの地域
不安より緊急事態。早急に分娩のできる病院を石岡に。	70歳代	男	石岡地区
産科をつくってほしい。	50歳代	未記入	八郷地区
現状を踏まえ早期の解決策がないが ぜひ小美玉医療センターへ産科の設置ができる要望します。	50歳代	男	小川地区
10年後の具体的計画を早急に作って下さい。	70歳代	男	石岡地区
話だけでは進まない。実行するようお願いします。	70歳代	女	石岡地区
広範囲の対応できる医療機関・受け皿作りをしっかりとできる体制。	60歳代	男	小川地区

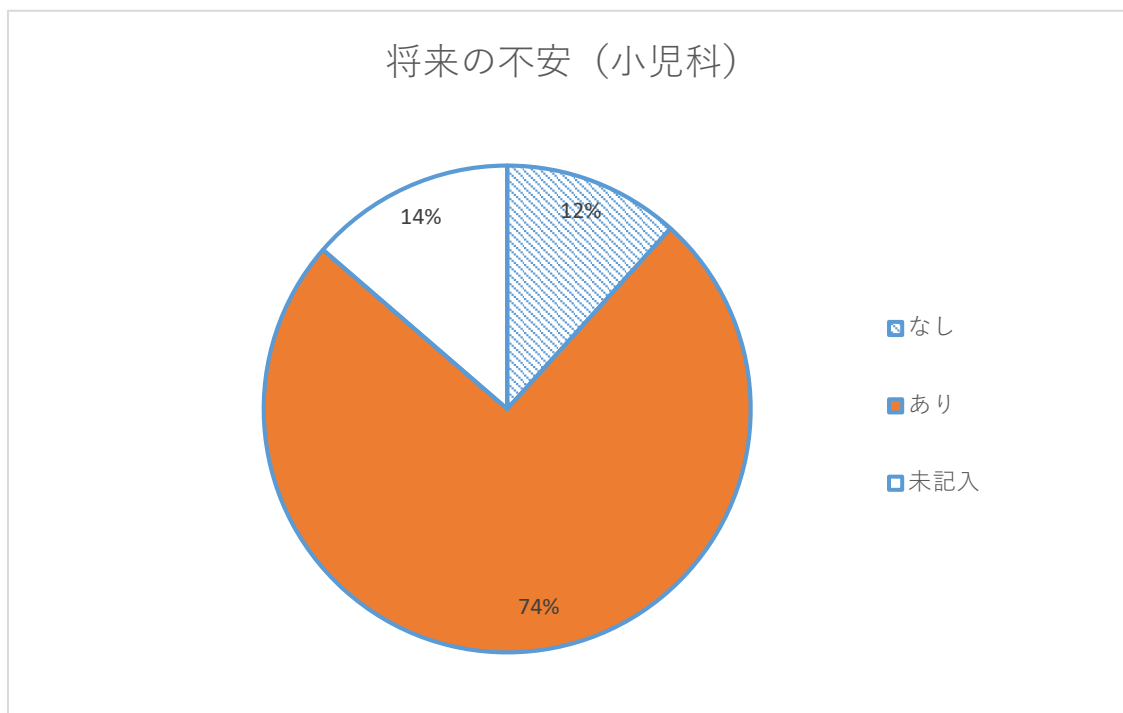
①産科について 「不安はない」 の意見			
意見	年代	性別	住まいの地域

特に今困っていることがない。判断材料がないのでよくわからない。	70歳代	男	石岡地区
---------------------------------	------	---	------

①産科について 「項目選択なし」 の意見

意見	年代	性別	住まいの地域
過去にはそれぞれのお医者様がいたはず。こうした状況をもどして環境づくりをしていくことが最優先。医者も人も集まる魅力ある市づくりを。	60歳代	未記入	石岡地区
現状の認識が不十分で分からない。	70歳代	男	八郷地区

② 小児科について



記載欄意見（小児科）

②小児科について：「不安あり」 の意見

近くに小児科のないことへの不安

意見	年代	性別	住まいの地域
入院時，市街の医療機関に行くのは距離があり，面会等に行くのに時間がかかると共に，何かあってもすぐにいけないのは困る。	50歳代	女	小川地区
発熱など親として不安で，病院に連れて行きたいが対応するところがないと今後つくば市など病院施設があるところへの住居移動を考えさせられる。	50歳代	女	玉里地区
夜間緊急診療体制に不安がある。	60歳代	男	八郷地区
緊急時に近くにないと不安。	40歳代	男	石岡地区
急な病気に対応できる体制が全くないこと。	40歳代	男	石岡地区

減少していているという事を聞き、産科のようになくなってしまいそう。	20歳代	女	美野里地区
現在も不安の中子育てしている。平日夜間みてくれる小児科が石岡にはない。土協頼りになる。（遠すぎる）	40歳代	未記入	八郷地区
早さを要する時不安。	30歳代	女	千代田地区
石岡で良い小児科がない。	20歳代	女	八郷地区
地域にない。	60歳代	男	石岡地区
乳幼児は自ら症状等を言えないので、夜間に親が気付くなどがあります。小児科がないと対応に遅れが出るなど不安があります。	未記入	未記入	石岡地区
産科・小児科はつきもの 両方ないと。	60歳代	男	八郷地区
時間外の対応が困難ではないか。小児科の数はあっても新規で受け付けていなかったり、何かあった時に総合的に対応できる場所が少ない。	40歳代	女	八郷地区
出産、子育てのための帰省も出来なくなる。	50歳代	男	八郷地区
子供は夜間でもわるくなるので数多くいたほうがいい。	70歳代	女	石岡地区
夜間の診療。	50歳代	女	美野里地区
石岡地域内に小児科が少ない。	50歳代	男	常陸太田市
土浦、つくばに依存しなくてはならない。	30歳代	男	千代田地区
夜間の体制。	50歳代	男	八郷地区
夜間受け入れしてもらえない。	50歳代	女	小川地区
緊急診療の体制。	50歳代	女	八郷地区
平日の緊急医療の体制がない。	60歳代	女	八郷地区
医療機関がない。	50歳代	男	美野里地区
小児診療科が少数である。夜間対応はされていない。	40歳代	未記入	石岡地区
小児科が少ない。	50歳代	男	八郷地区
子供の体調急変時など一刻を争う事態に救急診療で対応してくれる医療機関に行くのに時間がかかる点。	20歳代	女	八郷地区
すぐにみてもらえる病院が近くにあった方がよい。	40歳代	男	八郷地区
特に夜間帯。	40歳代	未記入	八郷地区
医師等の確保等			
意見	年代	性別	住まいの地域
開業医の活用。	70歳代	未記入	石岡地区
医師が少ない。	50歳代	男	石岡地区
医師数を確保しなければ診てもらえる場所がなくなる。	30歳代	男	千代田地区

将来的な医師確保。	50歳代	男	石岡地区
医師が少ない。	50歳代	女	石岡地区
ハイリスク出産・重症の小児 三次に診てもらえるでもふつうに軽症な場合の方が多い。それを診てくれる医療機関がないのは困る かつそこで重症かどうかを見極めてほしい。	50歳代	女	小川地区
病院は少ない。	50歳代	男	石岡地区
近くに小児科が少ないと子供は生まれても安心して育てられない。	未記入	女	未記入
すぐに行ける評価の高い病院が少ない。	40歳代	男	八郷地区
乳児・小児専門医院は、産科同様に必要である。	50歳代	男	石岡地区
少ないのだから。	50歳代	男	石岡地区
人気のある所に集中しているので良い医者。	50歳代	未記入	八郷地区
医院の確保と医者を育てることと夜間の診察。	70歳代	男	八郷地区
医師不足。	60歳代	男	八郷地区
身近な所での小児科医の減少。	50歳代	男	八郷地区
医師の確保。	70歳代	未記入	石岡地区
医師の確保。	60歳代	女	八郷地区

人口減少、少子化などへの影響

意見	年代	性別	住まいの地域
子どもが少なくなりなくなってしまうのではない。	60歳代	女	八郷地区
育児ができない。	50歳代	未記入	石岡地区
小児科医がないので産み育てる人が石岡に集まらない。	70歳代	男	石岡地区
子育てがでいなくなるので、他地域への移住となる。	60歳代	未記入	八郷地区
医療が充実していないと人口も確保出来ずそれぞれ市が衰退してしまう。	50歳代	女	石岡地区
人口減少対策として若い人の移住をすすめているが、産科や小児科の医療の充実がなければ不安が先行してしまうので早急に対応してほしい。	60歳代	女	石岡地区
少子化だが絶対必要なので。	70歳代	未記入	石岡地区
少子化社会において、小児科がなければ子供を育てる社会はつukれないと思う。	40歳代	男	八郷地区
小さいうちは病気しがち、安心して子育てができる環境が不可欠。	60歳代	女	八郷地区
少子化を改善すれば小児科も増える。	40歳代	未記入	八郷地区

今後体制づくりへのご意見

意見	年代	性別	住まいの地域
----	----	----	--------

スピード感を持って受け皿を。	50歳代	男	石岡地区
子どもの病気は、一刻を争う事なので備えるべきことです。	70歳代	女	その他(石岡市)
産科とセットで必要になってくると考える。とにかく国・県のバックアップ。また、近隣地域との連携を強化し、具体的な対策を考え明確にしていかないと10年後では間に合わなくなると考える。	30歳代	女	石岡地区
少子化対策からも確保をお願いしたい。	50歳代	未記入	石岡地区
現状を踏まえ早期の解決策がないがぜひ小美玉医療センターへ小児科設置ができる要望をします。	50歳代	男	小川地区
10年後の具体的計画を早急に作って下さい。	70歳代	男	石岡地区
話だけでは進まない。実行するようお願いいたします。	70歳代	女	石岡地区

その他のご意見

意見	年代	性別	住まいの地域
外国人の受入活用も視野に。	60歳代	未記入	その他(石岡市)
具体策がでてこない。	70歳代	男	石岡地区
子供を生み育てる自信をなくしている。	70歳代	女	石岡地区
地元には期待はせず、自ら信頼できる病院を探します。	30歳代	女	石岡地区
子供を安心して育てられる環境が必要。	40歳代	男	八郷地区
急患、重症。	50歳代	未記入	千代田地区

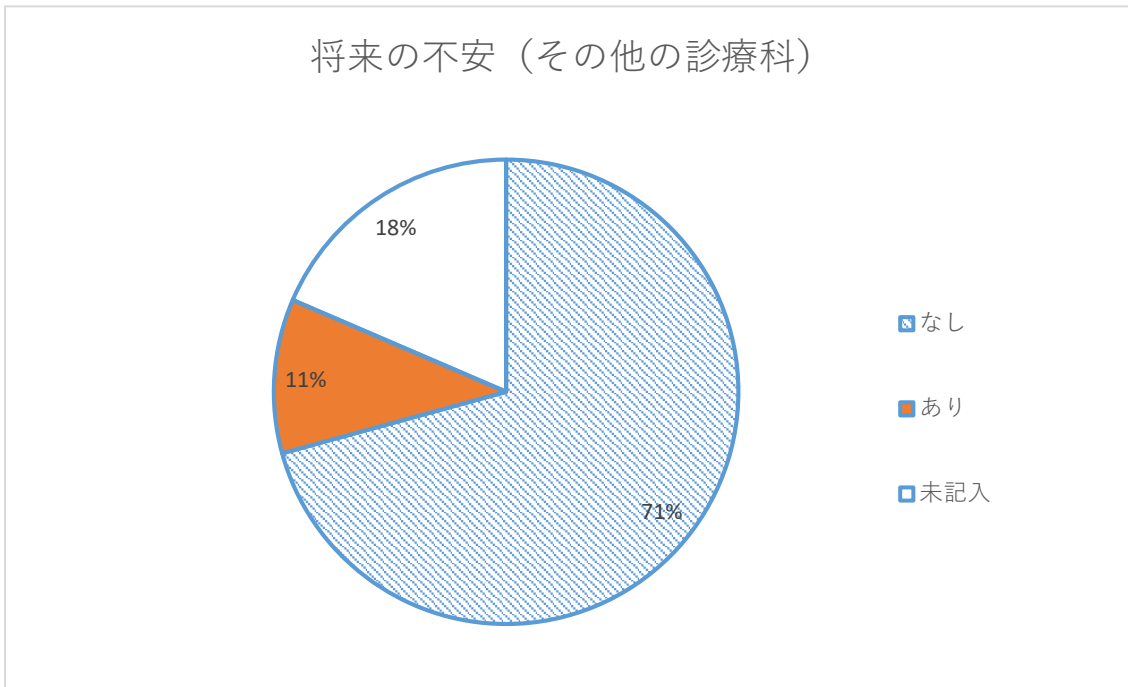
②小児科について：「不安はない」の意見

意見	年代	性別	住まいの地域
特に今困っていることがない。判断材料がないのでよくわからない。	70歳代	男	石岡地区
県の#8000があり初期対応がある。	20歳代	女	その他(茨城町)

②小児科について：「項目選択なし」の意見

意見	年代	性別	住まいの地域
過去にはそれぞれのお医者様がいたはず。こうした状況をもどして環境づくりをしていくことが最優先。医者も人も集まる魅力ある市づくりを。	60歳代	未記入	石岡地区
現状の認識が不十分で分からない。	70歳代	男	八郷地区

③ 他の診療科について



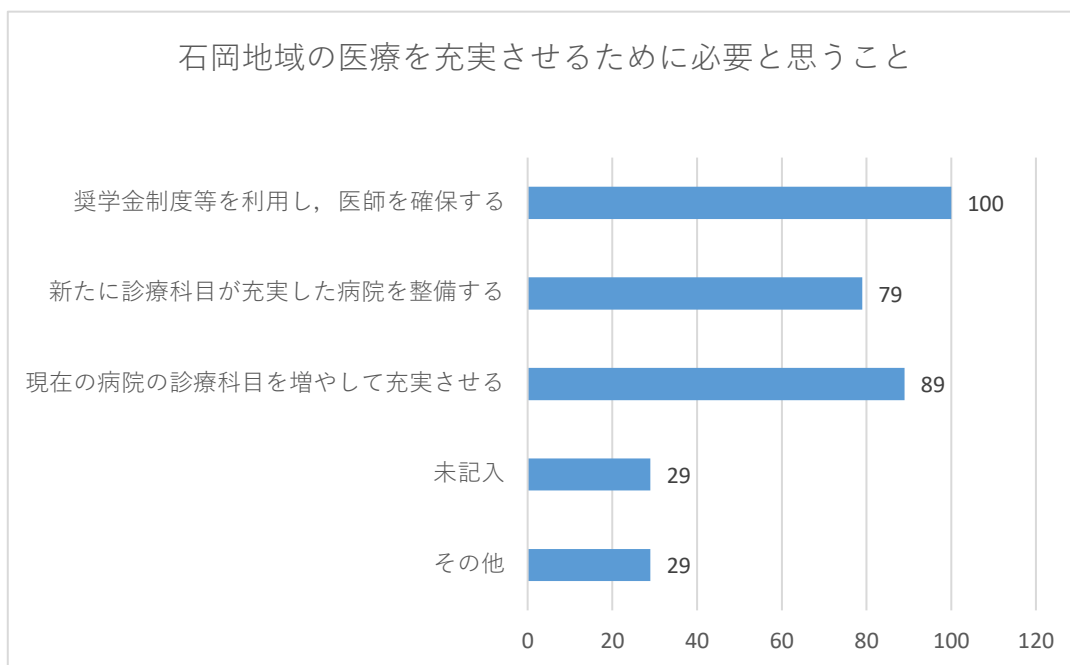
記載欄意見（その他）

③その他の診療科：「不安あり」の意見			
夜間・緊急時を含め近くにないことへの不安			
意見	年代	性別	住まいの地域
高齢化で近くに無い。（道路の整備）	50歳代	男	石岡地区
高齢になった時の通院。	60歳代	女	八郷地区
急病時等に遠くの病院に行くしかないという環境は厳しい。	40歳代	男	石岡地区
内科にしても外科にしても大きな病気をすると遠くの病院へ入院せねばならず、家族にも負担が大きくなる。	50歳代	男	石岡地区
医療機関，医師・助産師等の確保等			
意見	年代	性別	住まいの地域
受診している病院の医師が少なすぎる。中核病院となるのはどこの病院なのか。	50歳代	女	小川地区
総合病院の新設。	70歳代	未記入	石岡地区
緊急診療の受け入れ態勢。	20歳代	女	美野里地区
休日診療。	70歳代	男	石岡地区
石岡から医師がいなくなってしまうのではないか。	30歳代	男	千代田地区
緊急診療体制。	60歳代	未記入	八郷地区
医師も高齢化（平均年齢63歳）している。	50歳代	男	石岡地区
医師の高齢化・後継者難で廃業もある。	60歳代	男	八郷地区

医師不足、医師の高齢化で他科も危機的状況になると 思う。	50歳代	女	石岡地区
救急診療が少ない。	50歳代	女	石岡地区
外科。	50歳代	女	美野里地区
眼科がなくなってきた。皮膚科も少ない。	50歳代	男	石岡地区
夜間診療。	60歳代	女	石岡地区
呼吸器の先生が少ない。	70歳代	女	石岡地区
専門科 脳や心臓でない。	70歳代	未記入	石岡地区
高齢者の終末医療特に訪問診療に不安がある。	70歳代	男	八郷地区
すべての科に不安です。	60歳代	未記入	石岡地区
他の地域に比べると確かに病院が少ないと感じる。	40歳代	女	美野里地区
最新の治療を受けることが出来ない。	40歳代	男	石岡地区
人口減少、少子化などへの影響			
意見	年代	性別	住まいの地域
子育て出来ない。生活できない。	50歳代	未記入	石岡地区
病院もなく働く仕事もなく石岡に住もうと思わない長 男は帰ってきません。	60歳代	女	石岡地区
今後体制づくりへのご意見			
意見	年代	性別	住まいの地域
スピード感を持って受け皿を。	50歳代	男	石岡地区
スタンスを変えてとり組む必要。	60歳代	未記入	その他(石岡市)
ハード面の整備を併わせ受皿作り等ソフト面の充実を 希望する。	50歳代	男	小川地区
その他のご意見			
意見	年代	性別	住まいの地域
病院での医師が替る医療が替る先生が替る不安が有 る。歯科での治療が不安。永く完治。	80歳以上	男	石岡地区
土浦医療圏としても医師不足の可能性はある。	40歳代	男	石岡地区
③その他の診療科：「不安はない」の意見			
意見	年代	性別	住まいの地域
特に今困っていることがない。判断材料がないのでよ くわからない。	70歳代	男	石岡地区
過去にはそれぞれのお医者様がいたはず。こうした状 況をもどして環境づくりをしていくことが最優先。医 者も人も集まる魅力ある市づくりを。	60歳代	未記入	石岡地区

4 本日の懇談会の内容を聞き、あなたが石岡地域の医療を充実させるために
必要と思うことは何ですか？

石岡地域の医療を充実させるために必要と思うこと



医療を充実させるために必要と思うこと

医師，助産師・看護師等の確保に関する意見			
その他の意見	年代	性別	住まいの地域
石岡一高に医・歯・薬科をつくり，県・市がバックアップしていくこと。	60歳代	女	八郷地区
県内に医学部設置。国全体の医師数では大都市偏在という実情は無視されている。	40歳代	男	石岡地区
医療系大学の誘致。駅東の空き地に公共と複合的な施設を作れば中心市街地の活性化にも繋がるのでは・・・。	40歳代	男	石岡地区
助産婦の活用（産科医）。	80歳以上	男	石岡地区
助産所の開設はいいことだと思います。上記については10年以上かかるけど，日本助産師会に相談し力をいただけたらと思います。	50歳代	女	石岡地区
医療納税を設け補助金を受け医師を育てるために使ってほしい。	70歳代	女	石岡地区
奨学金を出して地元で10年から20年残るようにする事。	70歳代	女	八郷地区
医師も不足していると思いますが，看護師も少ないです。	未記入	未記入	石岡地区
奨学金制度等を利用し，医師を確保する	70歳代	女	石岡地区
若い医師が働いていただける医療環境を整える。	60歳代	男	石岡地区
医療体制の意見			
その他の意見	年代	性別	住まいの地域
大学病院の導入。	50歳代	女	玉里地区

人材育成ができる病院や制度が必要。	40歳代	男	石岡地区
病院を統合して大きな効率の良い病院を作る。病院と診療所の連携を強化して安心して開業できる環境をつくる。	50歳代	男	石岡地区
現在ある病院の中に産科をつくる。三輪委員の意見に同感。	50歳代	男	石岡地区
産婦人科と小児科に特化した病院をつくる。	40歳代	男	石岡地区
ただ医者をつれてきても同じこと。環境を整備すべき。	60歳代	未記入	石岡地区
総合病院の統合（第1, 山王台, 小美玉医療, 小川南, 医師会等）。	40歳代	男	石岡地区
病院を開業する際の建設費借入金の利子を市で負担していくべきである。	50歳代	男	八郷地区
3市では高度医療などの中確医療機関（石岡医師会病院）を整備し医師を医師を受け入れる体制の確保が必要 3市が医師会病院を核に対処すべきと思う。	70歳代	未記入	石岡地区
医師会病院を充実する。	70歳代	男	石岡地区
診療科目を増やすだけではコメディカル介護の人手も足りず充実しないのでは？行政での対応を具体的にして周知を図ってほしい。	30歳代	女	石岡地区
これは理想だが時間がかかる。広域で体制を整える。	70歳代	未記入	石岡地区
不足する医師を県と市と共に早急に。	70歳代	男	石岡地区
病院・医師を充実させても受診する者がいなければ経営が成り立たない。若い世代を呼びこむような施策が必要。	40歳代	男	八郷地区
拠点病院の整備, 統合と集約, 加えて送迎等の交通手段の確保。	50歳代	男	石岡地区
新しく造る予算があれば お金のばらまきは無駄 医師不足で患者がいるのに何故開業する人がいないかを考えるべき。	50歳代	男	石岡地区
その他のご意見			
その他の意見	年代	性別	住まいの地域
高浜の道路整備。	50歳代	男	石岡地区
国の税金, 国光あやのさん青山大和さんの力が必要。	50歳代	未記入	石岡地区
国・県も現状をみて早急に対処していただきたい！	60歳代	女	石岡地区
世界のすうせいと実現可能な施策。	60歳代	未記入	その他（石岡市）

県においても昨日医師確保について発表されており施策を同調させることが必要である。	60歳代	男	石岡地区
魅力ある環境づくり。	40歳代	未記入	八郷地区
今を何をするのかどうするのかわからなかった。	60歳代	女	八郷地区
地域医療計画，広範連携はどう具体的に行うのか。	40歳代	女	美野里地区

5. その他，ご意見ご感想 まとめ

早急な実施			
その他の意見	年代	性別	住まいの地域
速やかに実行を願う。	80歳以上	男	石岡地区
絶望的であり，解決に長い年月がかかると思われる。活気ある町でないと医療も充実しないのではないかと。じゃ，活気があり住みやすい町にするにはどうしたらよいかは分かりませんが，スピード感を持ってやらなければならない。	70歳代	女	石岡地区
人口増を目指す以上，産婦人科及び小児病院は必要不可欠である。早急な対応を求めます。なぜ10年後なのか。	50歳代	男	石岡地区
産科・小児科は両者とも緊急を要することがあるので，今すぐにでも対策する必要があると思います。安心して住むことが出来ず，人口減少の要因になっていると思います。	40歳代	男	石岡地区
人口減少に伴い医学部の定員が減らされる動きがある。ますます医師数が減ることが予想され，石岡地域に開業してくれる可能性が低くなっており，他市に先駆け，思いきった取り組みを石岡市は決断してほしい。	50歳代	未記入	石岡地区
道路や橋よりも生きるために必要な病院が優先。	50歳代	未記入	石岡地区
早急に中核病院をつくり，医師を確保しなければ石岡の医療の未来はないと思った。じっくり考えている余裕はないのではないかと。机上ではなく現場，現状をみてほしい。	30歳代	男	千代田地区
早急な対応をお願いします	50歳代	女	石岡地区
去年(資料1) からわかっているのに何も進んでないのがわかった やはり首長は危機感がない 自分たちは金があるから大病院に診てもらえるからでしょうね	50歳代	女	小川地区

10年後を見据えては・・・もう少し早くに（5年後）考えてみる必要がある。	50歳代	女	美野里地区
短期的対応策を示してほしい。	50歳代	男	石岡地区
長期の医療を考える必要は大切です。ただ短期に早急に対応できることをやりながら中長期を考えよよい医療体制を作ってもらいたい。	60歳代	男	八郷地区
緊急（救急）医療病院 産婦人科，小児科の方を速くお願いします。	未記入	女	未記入
病院・科目の新設や体制整備			
その他の意見	年代	性別	住まいの地域
医師の一極集中を防ぐために，国と県が連携して取り組む。いうのは簡単だが具体的には難しい。開業には莫大な資金が必要だし，開業の魅力も若い医師たちにはあまり感じないだろう。となれば，箱（病院，できれば大学病院）を作って若い医師を呼び込むしかない。	60歳代	男	八郷地区
イベント広場に石岡市医師会病院を移転し，他医療機関と統合した，県医療センター総合病院を建設してはどうか。旧市街地に人の流れができ，周辺の活性化にも繋がる。旧土浦協同病院が例。駅からも近く高齢者も通いやすい。	50歳代	男	石岡地区
県内に医大を新設する。	70歳代	未記入	石岡地区
もっと夢のある話をしてほしい。夢を話すことでそれをおす人が増えるのだと思う！石岡に新しい病院を編成する。石岡医師会にどこかの病院を合わせる！	40歳代	男	石岡地区
茨城空港に病院を設置すると良いのでは。自衛隊と連携病院メリットが大きいのでは！	50歳代	男	石岡地区
各個人院の連携作り。	60歳代	女	石岡地区
医師会，小美玉医療センターに対して，高度の設備をしたほうが早い。	70歳代	男	石岡地区
大きな病院を作ってください。	60歳代	女	石岡地区
石岡医師会病院内に産科小児科を併設する。市で予算化して。	70歳代	男	石岡地区
石岡地域の産科小児科の体制がいかに貧弱であるかを再認識しました。柏木先生の受皿作りの要望是非かなえて下さい。	80歳以上	男	石岡地区
3市の中心に総合的な病院を整備し，そこを中心に，医院との連携した体制作りをしてほしい。	50歳代	男	石岡地区
政策提案			

【偏在解消】			
医師配置を国策で強制するか、診療報酬に極端な地域格差をつけなければ大都市偏在の解消は無理だと思う。	40歳代	男	石岡地区
【まちづくり】			
医師がこの地域に来ないという事は、住みにくいからだと思います。まずは住みやすい町づくりをすることも重要なのではないのでしょうか？	20歳代	女	美野里地区
人口を増やす事が根本原因だと思う。 30代女性が増えている 過疎地域 1位十島村 2位北山村（和歌山） 3位三島村（鹿児島） 4位北大東村（沖縄） 5位海士町（島根） 6位北柏木村（長野） 7位小菅村（山梨） 群馬県上野村・・・住民の2割が移住者 林業や農業 村営住宅 家賃14,000円/月 保育料5,000円（給食費、バス通学）ふくむ 神奈川県三浦市・・・「おためし移住」 空き家に短期間滞在	60歳代	男	石岡地区
中核病院が必要ではありますが、石岡は土浦・つくば・水戸の狭間で人口減少少子高齢化もあり、医師不足になるのは必然的です。これらのことから課題はわかります。人口増加。	60歳代	男	石岡地区
【他市や他医療機関との連携】			
筑波大学付属病院との連携等を検討してはどうか（受け入れ体制も含む）健康づくり体制を充実させてはどうか（予防医学）	60歳代	未記入	八郷地区
個人病院がそれぞれ独自に経営しているので、将来悲観的になってしまう。各市町村との共同体事業に投資するのも一考と思われます。少子化に伴い人口増が望めない中、難題ですネ。	60歳代	男	石岡地区
税金を使うことなのに、どこの地域に住んでいても同一基準の医療を安心安全に受けられるはずだった日本の医療がこわれかけてるのだと実感しました。今自分はおかげ様で健康なのであまり危機感をもってなかったです。人口が増えている産科が増えている地域はないのですか？文京区とも連携しているので交流する、医療含め知恵をもらっては？（災害時の助け合いだけでなく生命にかかわることだから）	50歳代	女	石岡地区

受け皿をつくるには予算を早く検討すべきではないでしょうか。広域連携が必要。危機的状況を早く解決してほしいです。	70歳代	男	石岡地区
医師不足の根底にあるのは何かというところを考えて行かないと。今開業医を目指す医師がいないのは何故？歯科医院ばかりが増えている。一つには人口減少と東京一極集中が進む中、そちらを解消しなければと思いますが、音頭を取るのは国。そして地域の連携が必要！	60歳代	男	八郷地区
【助産師活用】			
かすみがうら市議長の産婦人科の医者を確保するにはという意見が真実である。同感いたしました。先ず第1に助産婦さんの力をかりてはと思います。	70歳代	女	石岡地区
※緊急的な取り組みとして 助産師を目指す人に対して補助金を出すこと	40歳代	男	石岡地区
【他】			
医師は一夫多妻制にする→子供が医師になりやすい	30歳代	女	千代田地区
懇談会開催日時や内容			
時間帯をもう少し早めにしてほしい。医師不足に対して本気で取り組む姿勢は感じられなかった。	50歳代	女	小川地区
駐車場が遠い。	30歳代	男	石岡地区
第3回目として、市民参加型でしたがこれからは第1回目から参加型にして、もっと市民への関心を持ってもらったほうが良かった。	50歳代	男	石岡地区
手話が素晴らしかったです。いろいろな方のご意見がきけ、大変勉強になりました。	30歳代	女	八郷地区
具体的な案がでないのであれば、何回懇談会をやっても意味ないと思います。	40歳代	女	石岡地区
八郷地区での医療懇談会を行ってほしい。石岡市とはいえ、遠いので不便である。市議会議員などの席を定めてあったので、一般の人が前の方の席に座りづらかった。	60歳代	女	八郷地区
現実に取り組んでいることや成果について知りたい。具体的に。それについて意見が聞ければよかった。	40歳代	男	石岡地区
医師会がしっかりとリーダーシップをとるべきではないのでしょうか？もっと突っ込んだ話を聞きたかった。	50歳代	男	石岡地区

市民の切実な問題であるので多くの市民が懇談会に参加できるように。	50歳代	男	石岡地区
地域の皆様の多くの参加をよびかけているのであれば開催を平日の夜ではなく土・日の昼に開催したほうがいいのでは。再考したほうがいい。	60歳代	男	八郷地区
具体策が聞かれず残念。	50歳代	女	石岡地区
広く市民を巻き込んで懇談会を開催するには、首長らの意見がより具体的にまとまってからでないとい意義がない 会場からの意見にもあったが、緊張感がない、スピード感がない	40歳代	男	霞ヶ浦地区
パネラーの答えがどれも大変あいまいで「何かやらなければ」という事は伝わるが「実際に何をするのか」が全然わかりません。医師不足や診療科不足も深刻ですが「病院にかからなくても良い様に」と予防的な働きかけや現状をすぐにでも解決するための具体案を示していただいた方が良いのではないのでしょうか。工夫がみられないと思いました。	30歳代	女	石岡地区
個人的に医師不足で困っていることはない。医師不足で具体的にどんな問題が発生しているのか。例えば事故の際の死亡率が高い、つまり助かる命も助からないといった事例をできるだけ多く提供していただければ、市民も真剣に考え始めるのではないのでしょうか。	70歳代	男	石岡地区
第2回懇談会と同じ話をしている気がする。	50歳代	女	その他（茨城町）
小児科医の確保、夜間平日対応の医師のいる病院があれば…。また机上の議論では答えは出ないと思います。何が言いたいかわからない懇談会、時間のムダ。と思われると思います。	40歳代	未記入	八郷地区
他			
11年前に医学部が・・・そのようなことがあったことは今回初めて知った。	70歳代	女	その他（石岡市）
大変参考になりました。	60歳代	男	その他（石岡市）
みなさまお疲れ様でした。国光先生が頼りなんですかね～	50歳代	女	石岡地区
大変勉強になりました。また今後も開催をお願いいたします。ありがとうございました。 石岡市長のリーダーシップを！！	30歳代	女	石岡地区

10年後の問題考えると大変なことです。各市としてお金の問題有るのに国と県のパイプ役が必要。10年後は希望あまりもてないと思う。残念ですが。茨城県は医師会が強すぎて病気したら終わりと思う。	80歳以上	男	石岡地区
税金を使って考えて行くのなら、使う内容を明確に知らせ、住民が納得するような病院導入や奨学金制度を導入して行ってほしいと思う。	50歳代	女	玉里地区
国光、戸井田の選挙運動ですか？もう石岡市はよくならないと思う。	70歳代	女	その他（石岡市）
正直がっかりでした。	未記入	未記入	未記入
目に見える結果を出してほしい。	40歳代	男	八郷地区
大変良い機会を与えていただきました。	60歳代	未記入	その他（石岡市）
10年後ということだが実現にむけてもっと具体的な話が聞きたかった。	60歳代	女	石岡地区
新たな病院の整備には莫たる費用が必要だが、それを行政が負担することは可能なのか？単独での検討は無理。広域での連携か、整備を図るべきか。しかし、話を聞く限り、三市の考えはバラバラでは、石岡市は新病院の整備ありきに聞こえる。	40歳代	未記入	小川地区
限られた税収を効果的に使用することを真剣に考えるべき。新しいトンネルを建設する予算があるくらいならば、もっと有効的に使える方法を考えてほしい。子育てしやすい町と言っている割に、具体的なプランが見えてこない。	40歳代	男	石岡地区